ブルーシートの張り(貼り)かた

屋根の上の作業は危険が伴います。不安な場合は業者もしくは災害ボランティアセンターに相談してください。

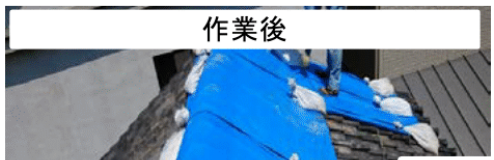
□張り(貼り)かたのポイント

・瓦がずれている箇所を覆うようにシートを掛けます。雨水はわずかな瓦のずれからも入ってきます。

・シートを掛けたら風で飛ばされないようにおもり（土のう袋）を置き、土のう袋同士をロープで結びます。

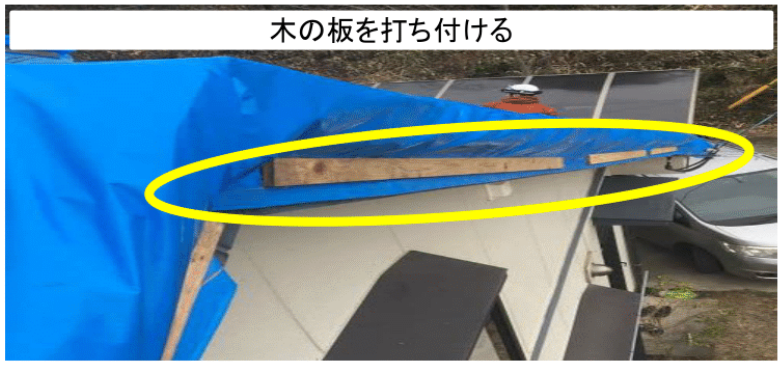
・シート端に木の板（野地板）を巻きつけておくと風の吹き込みを防げます。

・シートは早くて半年程度で劣化し破れてきます。定期的にシートの状態を確認してください。



・屋根の端にシートを止める場合は風が吹き込まないように木の板を釘やビスで軒下の木（破風板など）に打ち付けて固定します。

・シートの中になるべく風が吹き込まないようにしてください。



・土のうには砂を入れてください。

・量は10キロ程度。土のう袋の５分の１程度、大人が片手で簡単に持ち上がる重さです。

・白い土のう袋は早ければ１ヶ月程度で破れてしまいます。

・土のうの中に石や割れた瓦等を入れると落下の危険があります。

用意するものと注意点：裏面参照

必要なものと注意点

□用意するもの　※全てホームセンターで購入できます

ブルーシート（厚手のものを）
屋根にかけるシートです。厚手のものを使用します
（厚み：＃3000番）
※擦れに弱いので風にあおられないようにしっかり固定できると長持ちします。早ければ半年ほどで劣化して破けてきますので定期的に確認をお勧めします。

その他必要なもの
・カッター
・はさみ
・はしご

あると便利なもの
・釘、ビス
・ハンマー・電動ドライバー
・タッカ　など

土のう袋（黒い土のうは長持ち）
・白い土のうは一般的に使われているものです。早ければ１ヶ月程度で破れてしまいます。
・黒い土のうは紫外線に強く、半年以上持つものもあります

縛るひも（マイカ線は安くて丈夫）
・白いもの（PPロープ８ミリ程度）一般的な荷作りロープ
・黒いもの（マイカ線）農業などで使用しているビニールひも
白いロープは３ヶ月程度で切れてしまいます。黒いものは紫外線に強く丈夫です。

ブルーシート張り（貼り）を行う前に

高所での作業は重大な事故につながる危険が伴います。不安な場合は工務店や屋根業者などに依頼してください

- □ **風の強い時は作業を中止**してください
- □ **必ずヘルメットを着用**してください
- □ 過去に高所での活動経験がない場合は、必ず**経験者か業者にお願いするか、一緒に作業してください**
- □ 屋根等の勾配（角度）を見て**自信がない場合は作業を中止**してください。また、**安全ロープなど墜落防止器具を装着**することをおすすめします
- □ **瓦屋根は非常に滑りやすい材質**です。**わずかな雨でも大変滑りやすくなります**
- □ **はしごは可能な限りしっかり固定**してください。固定できない場合は地上でしっかりとはしごを押さえてください
- □ **1人での作業は危険です**。必ず2人以上で作業してください。

作成者：JVOAD技術系専門委員会
（記載内容に関する損失等の責任は負いかねます）
※2018年6月24日作成